



平成22年8月13日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社
 代表者 代表取締役社長 ピー・ピー・デューコム
 (コード番号 5012)
 問合せ先責任者 エクソンモービル有限会社 広報渉外副部長 甲斐 航介
 (TEL 03-6713-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年2月12日に公表した平成22年12月期通期連結業績予想、および平成22年5月14日に公表した平成22年12月期通期個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,400,000	12,000	14,000	29,000	51.37
今回発表予想(B)	2,400,000	14,000	16,000	30,000	53.14
増減額(B-A)	—	2,000	2,000	1,000	
増減率(%)	—	16.7	14.3	3.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	2,111,753	△34,559	△34,545	△21,718	△38.46

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,300,000	7,000	35,000	31,000	54.91
今回発表予想(B)	2,300,000	9,000	34,000	30,000	53.14
増減額(B-A)	—	2,000	△1,000	△1,000	
増減率(%)	—	28.6	△2.9	△3.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	2,089,668	△39,094	△37,517	△22,550	△39.93

修正の理由

前回発表した予想からは全体として大きな変更はありませんが、今回一部その内容を見直しましたので、業績予想をより適切に理解していただくために修正発表を行うものです。

1-6月期に認識した約93億円の在庫関連利益は、年末に向けて解消され、7-12月期に同額の在庫関連損失が計上されることを想定しています。しかしながら、主に石油製品マージンが平成22年2月12日の発表時に想定していたレベルに比べ若干改善が見込まれることから、7-12月期には当該在庫関連損失額を上回る実質営業利益を見込み、今回通期連結業績予想を上方修正いたします。

なお、1株あたり年間38円の通期配当見直しについては、前回発表からの変更はありません。

以上